

円熟のベートーヴェン「田園」
ユベール・スダーン



Conductor
Hubert Soudant

指揮/ユベール・スダーン



©N. Ikegami



©Marco Borggreve

1991年ミュンヘンコンクール
最年少で最高位受賞
パリを拠点に国際舞台で活躍
見玉 桃のハイドン

シューベルト:交響曲 第5番 変ロ長調 D.485
Franz Schubert: Symphony No.5 in B flat major, D.485

ハイドン:ピアノ協奏曲 ニ長調 Hob. XVIII:11
Franz Joseph Haydn: Piano Concerto in D major, Hob.XVIII:11

ベートーヴェン:交響曲 第6番
ヘ長調 op.68「田園」
Ludwig van Beethoven: Symphony No.6 in F major, op.68 "Pastorale"

Hyogo Performing Arts Center Orchestra
管弦楽/兵庫芸術文化センター管弦楽団

Piano
Momo Kodama
ピアノ/見玉 桃

兵庫芸術文化センター管弦楽団 第160回定期演奏会

2025

6/20(金) 21(土) 22(日)

開演 3:00PM
(開場 2:15PM)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札ロスク/ JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)
A席5,000円 B席4,000円 C席2,500円 D席1,000円(全席指定/税込)



20th anniversary

ご予約 お問合せ	芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 10:00AM~5:00PM 月曜休 ※祝日の場合翌日	芸術文化センター会員先行予約受付開始 2/14(金)	一般発売
インターネット予約	■芸術文化センター https://www.gcenter-hyogo.jp ■イープラス https://eplus.jp ■チケットぴあ https://pia.jp/t/ ■ローソンチケット https://l-tike.com	直接購入	2/16(日)
		芸術文化センター2階総合カウンター [2/18(火)より、残席がある場合のみ]	

※プレイガイドでのお取り扱いについては各プレイガイドにお問い合わせください。※未就学児童のご入場はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。
©主催:兵庫県、兵庫県立芸術文化センター



兵庫芸術文化センター管弦楽団 第160回定期演奏会

2008年以来、PACと共演を重ねるおなじみの巨匠、ユベール・

スダーン。2シーズンぶりの登場でも、前回、前々回に続き、ハイドン、ベートーヴェン、

シューベルトというウィーンに生きた3人の作曲家を取り上げます。

ハイドンのピアノ協奏曲でソリストに迎えるのは、大阪生まれヨーロッパ育ちの児玉桃。前回スダーンと共演したピアニスト、児玉麻里の妹でもあります。端正なピアニズムで定評があるほか、次回のショパン国際ピアノコンクール審査員に名を連ねるなど、世界が認める実力派ピアニストです。

加えて演奏されるのは、早熟だった19歳のシューベルト初期の名作、交響曲第5番、そして彼に多大な影響を与えたベートーヴェンから交響曲第6番「田園」。いずれも牧歌的な美しさを持ち、同じ時代に生まれたドイツ・オーストリア音楽のエレガンスと力強さを存分に味わえる作品です。

得意のレパートリーでPACに作品の真髄を伝えるスダーンと、それに応える若いメンバーによる音楽を通じた対話にご注目ください。



指揮 ユベール・スダーン Hubert Soudant, Conductor

オランダ・マーストリヒト生まれ。プザンソン国際指揮者コンクール優勝、カラヤン国際指揮者コンクール第2位。ベルリン・フィル、ロンドン響、バンベルク響、ウィーン響、ミュンヘン・フィル、シュトゥットガルト放響、フランクフルト放響等の主要オーケストラのほか、パリ・バスターユ・オペラ、パルマ、パレルモ、ポローニャなどの歌劇場でも指揮。メルボルン響首席客演指揮者、ユトレヒト響音楽監督を歴任。ザルツブルク・モーツァルト管首席指揮者を経て2004年9月から10年間、東京交響楽団の音楽監督を務めた。2006年新国立劇場で指揮した「皇帝ティートの慈悲」が年間ベスト・オペラ公演に選ばれた。現在、東京交響楽団桂冠指揮者、オーケストラ・アンサンブル金沢の名誉アーティスト、ティック・アドヴァイザーを務めている。プラハの春音楽祭、ザルツブルク・モーツァルト週間、ウィーン芸術週間、ラヴェンナ音楽祭など多数の音楽祭に参加。2004年7月、ザルツブルク市名誉市民およびザルツブルク州ゴールドデン勲章授与。兵庫芸術文化センター管弦楽団とは、モーツァルト・シリーズや定期演奏会で共演を重ね続けている。



ピアノ 児玉 桃 Momo Kodama, Piano

J.S.バッハからメシアンを含む現代作品まで、幅広いレパートリーと豊かな表現力で活躍を続ける国際派。幼少の頃よりヨーロッパで育ち、パリ国立高等音楽院に学ぶ。1991年、ミュンヘン国際コンクールに最年少で最高位に輝く。その後、ケント・ナガノ指揮ベルリン・フィル、小澤征爾指揮ボストン響、モントリオール響、ベルリン・ドイツ響、北ドイツ放送交響楽団との共演、デュトワ指揮NHK交響楽団とのアジアツアーのソリストを務めるなど着実に世界的なキャリアを築く。2013年にはルツェルン音楽祭、ウイグモアホール、東京オペラシティ文化財団の共同委嘱による「細川俊夫：練習曲集」をルツェルン音楽祭にて世界初演、12月には東京オペラシティにて日本初演、翌年ロンドン・ウイグモアホールでも演奏。CD録音も活発に行い、オクタビア・レコード、ECMより数多くリリースしている。2009年中島健蔵音楽賞および芸術選奨文部科学大臣新人賞、2023年芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。カールスルーエ音楽大学(ドイツ)教授。パリ在住。

兵庫芸術文化センター管弦楽団 Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西元気文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ペンクラブ賞受賞。通称PAC(バック)オーケストラ。 <https://hpac-orc.jp>



PAC公式SNS



@HPACOrchestra



@hpac_orchestra



@hpac_orchestra



YouTube



先行予約会員へのご登録はこちら



便利なアクセス!!

大阪梅田からも神戸三宮からも
ホールまで15分
(阪急電車特急乗車の場合)

◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス

